

平成 29 年 5 月 18 日

各 位

会社名 シャープ株式会社
代表者名 取締役社長 戴 正 呉
(コード番号 6753)
問合せ先 社長室広報担当 吉 田 敦
TEL 大阪 (072)282-0419
東京 (03)5446-8207

「ソフトバンク・ビジョン・ファンド」への参画に関するお知らせ

当社は、本日、ソフトバンクグループ株式会社（以下、「ソフトバンクグループ」といいます。）設立の私募ファンド「ソフトバンク・ビジョン・ファンド」（以下「本ファンド」といいます。）へ参画することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

1 参画の理由

当社は、2017年3月期連結業績において、全事業の収益力回復を通じて3期振りの営業黒字を達成し、更なる成長軌道への転換を図るべく、様々な検討を進めております。中でも、IoTをキーワードに変革が進みつつあるグローバルな潮流の中で、新生シャープとして再び輝きを取り戻し、世界有数の「IoT企業」へのトランスフォーメーションに向けて攻めの事業拡大を進める方針です。

本ファンドは、IoTを始めとする最先端テクノロジーに対して出資することが予定されており、その資金量は現時点で世界最大規模と目されることから、新たな事業分野の創出、パラダイムシフトが期待されます。当社は、このような本ファンドへ参画し、IoT市場の知見を取り入れる機会を得ることが、当社が目指すIoT企業としての事業展開を加速するものと判断し、本ファンドへ参画することといたしました。なお、本ファンドは、テクノロジー業界における投資運用能力、高度な業務運営知識及び幅広い経験を有するソフトバンクグループの投資チームが投資を実行することから、当社収益の向上にも資するものと期待されます。

本ファンドの投資活動が開始された後、本ファンドが投資の実行を決定する度に、当社は本ファンドへの出資割合に応じて資金を拠出することとなります。投資期間は5年間であり、この間の当社のコミットメント額（拠出額の上限）は10億USドル（約1,126億円。1USドル=112.64円で換算）です。

2 本ファンドの概要

- (1) 名 称 ソフトバンク・ビジョン・ファンド
- (2) 運用会社 ソフトバンクグループの海外子会社
- (3) 投資対象 主にテクノロジー分野の企業

3 当社の連結財務諸表に与える影響

当社は、本ファンドへの出資に対して配当等を得ることとなります。しかしながら、本ファンドは元本が保証されるものではありませんので、その運用実績によっては損失が生じる可能性があります。具体的な影響額については、必要に応じて開示いたします。

以 上